

10 月中旬刊行予定

中国文化論

A5 判上製 400 頁

本体 4500 円 + 税

中国を代表する哲学者が、専門の価値論をふまえて論じた中国語版の邦訳が、大好評の英語版に続いて登場。文化を人間の労働と活動による自然と人間の人間化と捉え、中国文化を56の民族すべてが五千年の歴史で積みあげた多重性文化として論じる。その中で科学的態度の欠落という中国の過去を反省し、民主主義と法治の重要性を説く。



李徳順 / 著

中国政法大学終身教授・人文学院院长。中国弁証法的唯物論研究会副会長。著書に、『価値論』『改革とともに行く——哲学的条理の構想』等、多数。邦訳論文に「普遍的価値をどう考えるか」(『21 世紀の思想的課題』岩佐茂・金泰明編、国際書院) など。

上村元顧 / 訳

横浜国立大学非常勤講師。翻訳に「シャーロット・ファース道の哲学者としての医者—朱震亨(1282～1358)」など。

もくじ

日本語版序

序章——文化と人間のふるさと

第一部 文化概論

第一章 人間化としての文化

第二章 文化の基本形態

第三章 文化の様式における

「多元」と「二元」

第四章 文化の質における「良

質」と「低俗」

第五章 文化の運命における

「興隆」と「衰退」

第二部 中国文化論

第六章 中国の伝統文化の価値

第七章 中国の伝統文化の多重

品格

第八章 中国の伝統文化の総体

的批判

第三部 新文化建設論

第九章 文化のモデルチェンジ

——挑戦と活路

第十章 豊かさの強さ——物質

的文化の近代化

第十一章 民主主義——制度的

文化の近代化

第十二章 文明——精神的文化

の近代化

終章——新世紀の中国文化に向

かって

解説 文化を人間の労働と活動による自然と人間の人間化と捉えて(岩佐茂) 訳者あとがき

かもがわ出版

〒602-8119 京都市上京区堀川通出水西入
TEL 075-432-2868 FAX 075-432-2869

<http://www.kamogawa.co.jp>
info@kamogawa.co.jp

き り と り 線

注
文
書

部
数
冊

条件・注文

京都・かもがわ出版 (FAX 075-432-2869)

中国文化論

李徳順 / 著

上村元顧 / 訳

ISBN978-4-7803-0934-8 C0010 ¥4500 + 税

本体四五〇〇円 + 税

〈定価〉